



サイエンスアゴラ 2013

Science Agora



11/9(土), 11/10(日)
10:00-17:00

会場: 東京・お台場地域

日本科学未来館、産業技術総合研究所臨海副都心センター
東京都立産業技術研究センター、東京国際交流館
シンボルプロムナード公園、フジテレビ湾岸スタジオ

入場無料 *一部、実費をいただく場合がございます
<http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/>

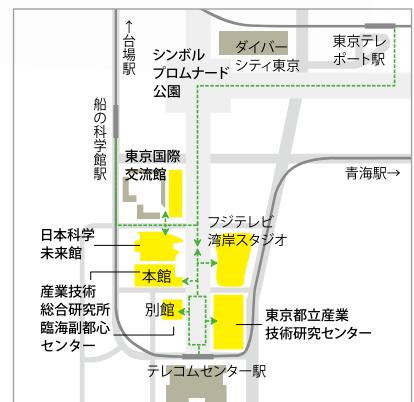
デザイン: 大石望未、堀内瑠恵、田中佐代子(筑波大学芸術専門学群)

主催: 独立行政法人科学技術振興機構 (JST)
共催: 日本学術会議、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都立産業技術研究センター、独立行政法人日本学生支援機構、国際研究交流大学村、東京臨海副都心グループ、内閣府(科学技術政策・イノベーション担当)
協力: 株式会社フジテレビジョン

後援: 文部科学省、農林水産省、独立行政法人国立科学博物館、独立行政法人日本学術振興会、独立行政法人理化研究所、独立行政法人宇宙航空研究開発機構、独立行政法人海洋研究開発機構、大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台、公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館、ブリティッシュ・カウンシル、東京都教育委員会、埼玉県教育委員会、神奈川県教育委員会、千葉県教育委員会、全国中学校理科教育研究会、全国科学博物館協議会、全国科学館連携協議会、公益社団法人日本技術士会、パナソニックセンター東京、日本科学技術ジャーナリスト会議、一般社団法人日本サイエンスコミュニケーション協会

交通アクセス

新交通ゆりかもめ: 「船の科学館駅」東口下車 徒歩5分
「テレコムセンター駅」下車 徒歩4分
東京臨海高速鉄道りんかい線: 「東京テレポート駅」下車 徒歩15分
* 東京テレポート駅から日本科学未来館まで無料巡回バスが約15分おきに運行



サイエンスアゴラ2013

11/9(土), 11/10(日)

10:00-17:00

入場無料 *一部、有料のプログラムがございます

会場：東京・お台場地域

日本科学未来館

産業技術総合研究所臨海副都心センター

東京都立産業技術研究センター

東京国際交流館、フジテレビ湾岸スタジオ

シンボルプロムナード公園



楽しむ、考える、共有する、多彩なイベント

サイエンスアゴラは、科学コミュニケーション実践の場として、子どもから一般市民や専門家まで、あらゆる立場の人たちが参加する多彩なイベントを目指しています。

今年は 11月 9日(土)、10日(日)の 2 日間で、シンポジウム、サイエンスカフェ、トークセッション、実験工作教室、サイエンスショー、ワークショップ、ブース・ポスター展示など、200 を超える企画が出展されます。

数あるプログラムから一部を紹介します

- ◎ FIRST、WPI プロジェクト等の最先端科学技術の成果発表
- ◎ from 静岡～みる・きく・さわる～SC アラカルト
- ◎ 「メディアとともに考えるくすりの副作用
～効果も副作用もくすりのうち」(11/10のみ)
- ◎ 理系学生のための英語教育～CLIL 指導の研究 (11/9のみ)
- ◎ 高校生ディベート「iPS 細胞」(11/10のみ)
- ◎ いつでも・どこでも・だれでも天体観測
- ◎ 東日本大震災と地震・津波防災を考えよう (11/10のみ)
- ◎ なぜ？ なに？ ホントは身近な「遺伝子組換え」
- ◎ 広がりゆく科学のひろばの担い手たち - 各地の科学祭をつなぐ -
- ◎ ポッドキャストで地域を越えた科学コミュニケーション (11/9のみ)
- ◎ 地球を支える緑の不思議 光合成博士にきいてみよう！
- ◎ 新元素を発見しよう！～アジア初の命名権獲得へ!?
- ◎ 科学コミュニケーション活動の評価を考える (11/10のみ)
- ◎ ぐんま☆じゅとく☆みんなでサイエンスるう☆
- ◎ 千葉市内 3 館園連携企画「ちばバードプロジェクト」
- ◎ シンポジウム 高校で学ぶべき「サイエンス」とは？ (11/9のみ)
- ◎ 「地球に生きる素養」って何？
- 対話で考える、私と地球の付き合い方 - (11/9のみ)
- ◎ タバコとがん～知っていそうで知らない科学
- ◎ 地上の太陽・核融合エネルギー

ほかにもサイエンスアゴラで行われる企画は盛りだくさん！

詳しい情報・各種お問い合わせは、公式ウェブサイトへ！

<http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/>

サイエンスアゴラとは

「アゴラ」とは、古代ギリシャの「ひろば」を意味する言葉です。

文字通り、「科学(サイエンス)のひろば(アゴラ)」として、科学と社会をつなぐ科学コミュニケーションを実践するとともに、科学技術を活用してよりよい社会を実現するための方策を多角的に論じ合う場です。

サイエンスアゴラは、多様な科学コミュニケーション活動が見える「見本市」の役割を果たすとともに、私たちとサイエンス、そして社会との関係について考える場としての機能があります。